

新発田市 令和7年度 第9回定例記者会見

1 日 時 令和7年11月25日(火)午前11時～

2 場 所 ヨリネスしばた501会議室

3 内 容

【市長発表項目】

○加藤健ベースボールクリニック

○県内初！「子育て支援の推進連携協定」で子育て家庭を支援

【その他】

○新潟県卓越技能者「にいがたの名工」表彰について

○大成建設株式会社様からの寄附金に係る感謝状贈呈式

○セキカワグループ創業120周年記念に伴う寄附に対する感謝状贈呈式

○「2025 しばた人権フェスティバル」開催

○地域の支えあいフォーラム～全市版おたがいさま講座～

○令和7年度市民表彰式 令和8年新発田市新春を祝う会

○令和7年冬の交通事故防止運動「飲酒運転根絶呼びかけ活動」

○令和8年新発田市成人式～二十歳の集い～の協賛広告募集



～スポーツで「人づくり・夢づくり」事業～
「加藤 健ベースボールクリニック」

新発田農業高校出身で、読売巨人軍でも活躍した加藤健さんを招き、市内野球チームに所属する子どもたちを対象とした野球教室を開催します。

【ここがポイント！】

地元のヒーロー加藤 健さんが新発田に凱旋。現役時代に培った経験や技術、そして「夢」と「希望」を地元野球チームに所属する子どもたちに伝えます。

【日 時】 令和7年12月14日（日） 午後2時30分から

【会 場】 五十公野公園野球場（新発田市五十公野4636）

※荒天時：松浦屋内多目的運動場（新発田市法正橋39）

【講 師】 加藤 健さん ほか

【受講者】 市内野球チームに所属する小学5・6年生（一般公募はありません）

【観覧方法】 観覧を希望する方は、直接、五十公野公園野球場にお越しください
（全席自由。開場：午後2時）。

ただし、荒天時は観覧できません。

観覧中止の場合は、当日、市ホームページでお知らせします。

【主 催】 新発田市スポーツ・カルチャーツーリズム
推進事業実行委員会

【共 催】 新発田市

【協 力】 新発田市青少年野球協議会

【その他】 取材を希望される場合は、12月12日（金）
までに市スポーツ推進課へご連絡ください。

<TEL> 0254-28-9660

<E-Mail> sports@city.shibata.lg.jp





県内初！「子育て支援の推進連携協定」で子育て家庭を支援

生活協同組合パルシステム新潟ときめきと新発田市が「子育て支援の推進に係る連携協定」を締結することが決定し、締結式を開催します。

【ここがポイント！】

安心して子育てできる環境づくりの推進を図り、「子育てするならやっぱりしばた」の実現に向け、地域の関係団体と連携・協力を進めていきます。

【概要】

- 1 日時 令和 7 年 1 2 月 1 2 日（金） 午前 1 0 時～
- 2 場所 新発田市役所（ヨリネスしばた）5 階 5 0 1 会議室
- 3 内容 「子育て支援の推進に係る連携協定」の締結
- 4 出席者 新発田市 市長 二階堂 馨
生活協同組合パルシステム新潟ときめき 理事長 瀬野 悦子 様
- 5 その他
この連携協定に基づき、子育てに役立つ詰め合わせ「おめでとうばこ」を
プレゼントする取組を令和 8 年 1 月 4 日よりスタートします。
乳児健診受診者が対象となります。



問合せ先：こども課子育て支援係 担当：宮村

電話：0254 - 22 - 3030（内線 1906）



新潟県卓越技能者「にいがたの名工」表彰について

令和 7 年度新潟県卓越技能者「にいがたの名工」として、地域特産品を活用したクラフトビール製造を手掛ける月岡ブルワリー醸造責任者「新保 典司」氏が表彰されます。

被表彰者は当市が推進する「オーガニック SHIBATA プロジェクト」に賛同し、有機米コシヒカリの規格外品を活用したクラフトビール「月の雫コールド IPL」の開発や、活動拠点の月岡温泉地内において、令和 7 年度中に本格フィンランド式サウナの開業を予定しており、益々の活躍が期待されます。

【ここがポイント！】

国内外でのクラフトビール品評会における各賞受賞実績や後進育成への取組が高く評価されての表彰となります。

【概要】

日 時：令和 7 年 1 1 月 2 6 日（木） 1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 3 0

会 場：新潟市民プラザ（新潟市中央区西堀通六番町 866 NEXT21 ビル 6 階）

受賞者：新保 典司（しんぼ てんじ） 月岡ブルワリー 醸造責任者

※今年度 6 名が表彰され、新保氏においては市内で事業を営む者として 3 人目、現在活動している「にいがた名工」としては最年少での受賞となります。

推薦者：新発田市

新潟県卓越技能者「にいがたの名工」とは：

広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、技能者の地位及び技能水準の向上を図るとともに、その優れた技能の活用を通じて、県内産業界に有為な人材を育成、技能の継承を図ることを目的に県知事が表彰するもの。

詳細は、新潟県報道資料「令和 7 年度新潟県職業能力開発促進大会において、新潟県卓越技能者「にいがたの名工」及び技能検定の功労者を表彰します」をご確認ください。

問合せ先：商工振興課 商業・まちなか振興係 担当：鈴木

電話：0254 - 22 - 3030（内線 1662）



令和7年度新潟県卓越技能者「にいがたの名工」被表彰者一覧

氏名・所属	職種	技能・功績
はまだ かつひこ 熊田 克彦 (48 歳) (新潟市) 熊田タイ畳店 (新潟市)	畳工	昔ながらの手作業の畳製作技術に熟知しながらも、それにとらわれることなく、新しい技法を取り入れ改良を加えた製法技術を有している。特に、板入れ畳の手縫い技能においては、その技術で技能グランプリに4度入賞している。 また、ものづくりマイスター、全技連マイスターとして学校や地域での「ものづくり体験教室」に積極的に取り組むほか、新潟県畳業組合連合会主催の畳製作講習会において、未経験の同業者に対し畳工としての基礎習得を身につけられるよう根気強く丁寧に指導するなど後進の育成に貢献している。
はせがわ よしあき 長谷川 良昭 (61 歳) (阿賀町) 麒麟山酒造 (株) (阿賀町)	清酒製造工	酒米栽培を自ら手がけ、地元農家とともに立ち上げた奥阿賀酒米研究会で栽培技術の向上に尽力し、地元産酒米 100%での酒造りを実現した。 全国新酒鑑評会での金賞受賞や関東信越国税局酒類鑑評会での優秀賞受賞など、国内で高い評価を得ている。平成 22 年より認定職業訓練校における技能検定講習会の講師を務め、数多くの技能士を輩出してきた。次代を担う若者に積極的に指導を行うことで、後継者の育成及び技術継承に貢献している。
はせがわ じゅんいち 長谷川 淳一 (58 歳) (長岡市) ホテル一水荘 (有) (長岡市)	日本料理調理人	老舗旅館ホテルに長年従事し、創作郷土料理技能に優れている。郷土の特産食材を用いた名物料理の新メニューを開発し、新規顧客の獲得や地域食材の地産地消の普及に取り組んでいる。 公益社団法人日本料理研究会主催の全国日本料理コンクールにおいて、大会会長賞を受賞。調理技能士技術向上試食研修会において講師を務め、地域食材を活用した日本料理の普及について指導し、後進の育成に尽力している。
ごとう みつはる 後藤 光晴 (57 歳) (新潟市) (有) ゴトウ経装 (新潟市)	表具師	表具修復作業及び壁装作業において、優れた技能を有しており、新潟市の文化的遺産「新潟実則図」修理作業において技能を発揮している。 京都の表具店 2 工房での修行経験や新潟県表具内装組合での技術習得により、技能グランプリで入賞実績を重ねている。また、技能グランプリ強化指導員として毎年上位入賞者を輩出しているほか、長年にわたり技能検定委員を務め、後進の育成にも尽力している。

氏 名 ・ 所 属	職 種	技 能 ・ 功 績
あらた けいじ 新 恵治 (49 歳) (新潟市) (有) ときわフーズサービス (新潟市)	西洋料理調理人	日本エスコフィエ協会のディシプルの称号 (正会員の中でもより高い責任と名誉を有する資格) を有し、当該協会や全日本司厨士協会新潟県本部役員として最新技術や情報を県内の料理人に伝える架け橋となっている。 新潟県西洋料理技能士協会においては、協会の立ち上げに関わり、副会長として地域の料理界全体の発展と技能向上に尽力し、調理師の地位向上や若手料理人の育成に貢献している。
しんぼ てんじ 新保 典司 (42 歳) (新発田市) (株) 花安 (新発田市)	ビール製造工	ビール醸造に携わり、これまでに培った技術や知識を活かして、地場産の果物を取り入れた商品を開発した。また、国内ビールの審査員を経験するなど、官能評価及び品質管理に優れている。 日本地ビール協会が主催するインターナショナル・ビアカップやジャパン・グレート・ビア・アワーズでは金賞を受賞しており、国内外で高い評価を得ている。 また、ブルワリーの立ち上げに関わり、全国から研修生を受け入れ指導を行っている。指導した研修生が国内ビールコンテストで受賞しており、後進育成にも貢献している。

※年齢は基準日 (令和 7 年 11 月 1 日) 現在

令和 7 年 11 月 25 日
みらい創造課

大成建設株式会社様からの寄附金に係る感謝状贈呈式

新発田市が進める地方創生の取組に対し、企業版ふるさと納税寄附金を通じて多大な御支援をいただいた大成建設様へ感謝状を贈呈します。

【ここがポイント！】

新発田市の地方創生に向けた『地域資源を活かした交流から定住プロジェクト』へ寄附をいただきました！

寄附金は蔵春閣や新発田城周辺など、中心市街地の魅力向上事業に活用予定！！

【概要】

当市出身の実業家・大倉喜八郎が創業し、蔵春閣の移築・復元の際には多大な御尽力をいただいた大成建設様から、当市の地方創生に向けた事業『【人の流れをつくる】地域資源を活かした交流から定住プロジェクト』に対し、企業版ふるさと納税寄附金を頂戴しました。

同社からの寄附を通じて、①個性と魅力あふれる観光地づくり②新発田と「関わる」ことから始まる移住・定住促進③公共交通の充実とまちの顔づくりによる快適で居心地の良いまちづくりなど、ソフト事業とハード事業の両面から「人の流れの創出」や「市民・来訪者の利便性向上」につながる取組を推進していきます。

●感謝状贈呈式の開催について

日 時 令和 7 年 12 月 3 日 (水) 10 時 00 分から

会 場 新発田市役所本庁舎 5 階市長室

出席者

【寄 附 者】

大成建設株式会社北信越支店

支店長 富永 正 様

 **大成建設株式会社**
For a Lively World

【新発田市】

市長 二階堂 馨



◆取材いただける場合は、下記担当までご連絡をお願いします。

問合せ先：みらい創造課企画政策係 担当：齋藤・宮崎

電話：0254 - 22 - 3030 (内線 1546)





令和 7 年 1 1 月 2 5 日

総務課

セキカワグループ創業120周年記念に伴う寄附に対する感謝状贈呈式を実施します

創業120周年記念事業を通じて、新発田市へ御支援をいただいたセキカワグループへ、感謝状を贈呈します。

【ここがポイント！】

市政の発展のため、120万円の寄附をいただきます。

【概要】

新発田市では、セキカワグループ（本社：新発田市、代表取締役社長 関川 良平氏）より、創業120周年を記念して当市へ120万円の寄附の申出をいただきました。

この御厚意に感謝の意を表し、新発田市役所において感謝状の贈呈式を行います。

いただいた御寄附は、市民生活の向上や地域づくりなど、市政の推進に大切に活用させていただきます。今後も地域に根差した企業の皆様と連携し、持続可能で活力あるまちづくりを進めてまいります。

●寄附の概要

寄 附 者：セキカワグループ（(株) 関川産業、(株) 関川水道、(株) グリーンゲート）

寄 附 金 額：1, 200, 000円

寄 附 目 的：市政の発展のため

感謝状贈呈式：令和7年12月18日（木）14時30分から

会 場：ヨリネスしばた 5階 市長室

出席者（予定）：

【セキカワグループ（(株) 関川産業、(株) 関川水道、(株) グリーンゲート）】

代表取締役社長 関川 良平 様

代表取締役副社長 長谷川 寿一 様

常務取締役 本間 宏幸 様

【新発田市】

市長 二階堂 馨

問合せ先：総務課ふるさと応援係 担当：井上

電話：0254 - 22 - 3030（内線 1565）



報道資料



新発田市

令和7年11月25日

人権啓発課

「2025 しばた人権フェスティバル」開催

一人ひとりの人権が尊重され、だれもが生きやすいまちをめざして、2025しばた人権フェスティバルを開催します。

様々な催しを通して人権に関する理解を深めるイベントです。講演会や上映会、パネル展示、軽食販売など催し物が盛りだくさんです。

【ここがポイント！】

昨年度好評を博した「こどもがつくるこどものまち ミニしばた」を、敬和学園大学と共催で今年も開催します！子どもが遊びを通して、社会の仕組みや子どもの人権について学ぶシティズンシッププログラムです。

【概要】

- 開催日時：令和7年12月7日（日）午前10時00分～午後4時00分
- 開催場所：新発田市生涯学習センター
- 実施内容：
 - 小学生による人権標語、中学生による人権作文の発表・表彰
 - 上映会『あなたに伝えたいこと』
 - 講演会『ネット人権侵害と部落差別の現実
～「寝た子」はネットで起こされる！？』
講師：（一般社団法人）山口県人権啓発センター事務局長 かわぐち やすし 川口 泰司さん
 - こどもがつくるこどものまち「ミニしばた」
 - 関係団体によるパネル展、ブース出展
 - 軽食販売 など※詳細は別紙チラシをご覧ください。
- 主 催：2025 しばた人権フェスティバル実行委員会、新発田・村上地域人権啓発活動ネットワーク協議会、新発田市、新発田市教育委員会
共 催：新発田市小・中学校PTA連合会
後 援：新潟地方法務局新発田支局、ハローワーク新発田（新発田公共職業安定所）、新発田商工会議所、敬和学園大学、エフエムしばた、新潟日报社
- 問合せ先：新発田市人権啓発課（電話：0254-28-9630）

問合せ先：人権啓発課人権啓発係 担当：内田

電話：0254-28-9630（内線：1631）



入場
無料

2025

しばた 人権フェスティバル

12.7

10:00-16:00

新発田市生涯学習センター

人権イメージキャラクター



人KENまもる君 人KENあゆみちゃん

手話通訳・
要約筆記あり
無料保育ルームあり
(無料保育ルーム要予約)

午前の部 講堂

オープニングセレモニー ミニコンサート

(出演:しばたゴスペルクワイア)
10:00 ~ 10:20(開場9:40)



小学生による
人権標語の発表・表彰
中学生による
人権作文の発表

10:25 ~ 11:15

上映会

11:20 ~ 12:00

『あなたに伝えたいこと』

ひとりの女性の結婚話を中心に、恋人や友人、家族などのかかわりを通して、ネット上の情報だけでなく、実際に人とふれあう中でお互いを正しく知り合うことが、同和問題やすべての差別を無くしていくために重要であることを、明るい希望とともに伝えます。

午後の部 講堂

講演会 13:30~15:30 (開場 13:00)

要予約
定員300名

『ネット人権侵害と部落差別の現実 ～「寝た子」はネットで起こされる!?～』



講演会のご参加申込みはこちら



講師

かわ ぐち やす し
川口 泰司さん

(一般社団法人)山口県人権啓発センター事務局長

1978年愛媛県宇和島市の被差別部落に生まれる。中学時代、同和教育に本気で取り組む教員との出会いから解放運動に取り組むようになる。大阪の大学を卒業後、(社)部落解放・人権研究所、(社)大阪市新大阪人権協会を経て、2005年より山口県人権啓発センター事務局長として活躍。全国各地での講演会や出版、新聞やテレビ・ラジオなどのメディアでも部落問題について積極的に発信している。

終 日

多目的
ホール

こどもがつくる こどものまち

「ミニしばた」 10:00~16:00
(開場9:40)
対象:小中学生



要予約 定員100名
(午前、午後各50名)

ご参加申込みはこちら

▼ 午前



▼ 午後



(申込は11/11(火)8:30~電子申請のみの受付となります)

「こどものまち」とは?

こどもだけで運営する「小さな都市」です。こどもが遊びを通して「働く」「社会に参画する」「自分たちのまちのことは自分たちで決める」「自分たちでまちを動かす」を体験するシティズンシップ教育プログラムです。
お仕事をし、お給料で税金を納めたり、買物をしたり、遊んだりしながら、社会の仕組みや子どもの権利を学びます。



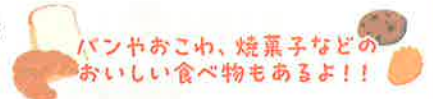
共催: 敬和学園大学ミニしばた実行委員会、男女共同参画推進団体懇談会

ホワイエ・
ふれあい
ロビー

その他催し物

10:00~16:00

- 参加団体によるパネル展示、ブース出展
- 本人通知制度登録受付
- 軽食販売コーナー
(森林館、パン屋喜十郎、新発田商業高校商業クラブ「ふくら」)



申込方法

プログラムのうち、「要予約」の記載があるイベントへの参加は、事前にお申し込みが必要です。

それぞれの二次元バーコードから新発田市電子申請システムまたは右記の問合せ先までお電話でお申し込みください。 ※「ミニしばた」の申込みは電子申請のみの受付となります。

申込期間

12月5日(金) 午後5時まで

※定員に達し次第締め切らせていただきます。

お問い合わせ先

新発田市人権啓発課 ☎0254-28-9630

主催 2025しばた人権フェスティバル実行委員会、新発田・村上地域人権啓発活動ネットワーク協議会、新発田市、新発田市教育委員会
共催 新発田市小・中学校PTA連合会
後援 新潟県庁新発田支局、ハローワーク新発田(新発田公共職業安定所)、新発田商工会議所、敬和学園大学、エフエムしばた、新潟日報社

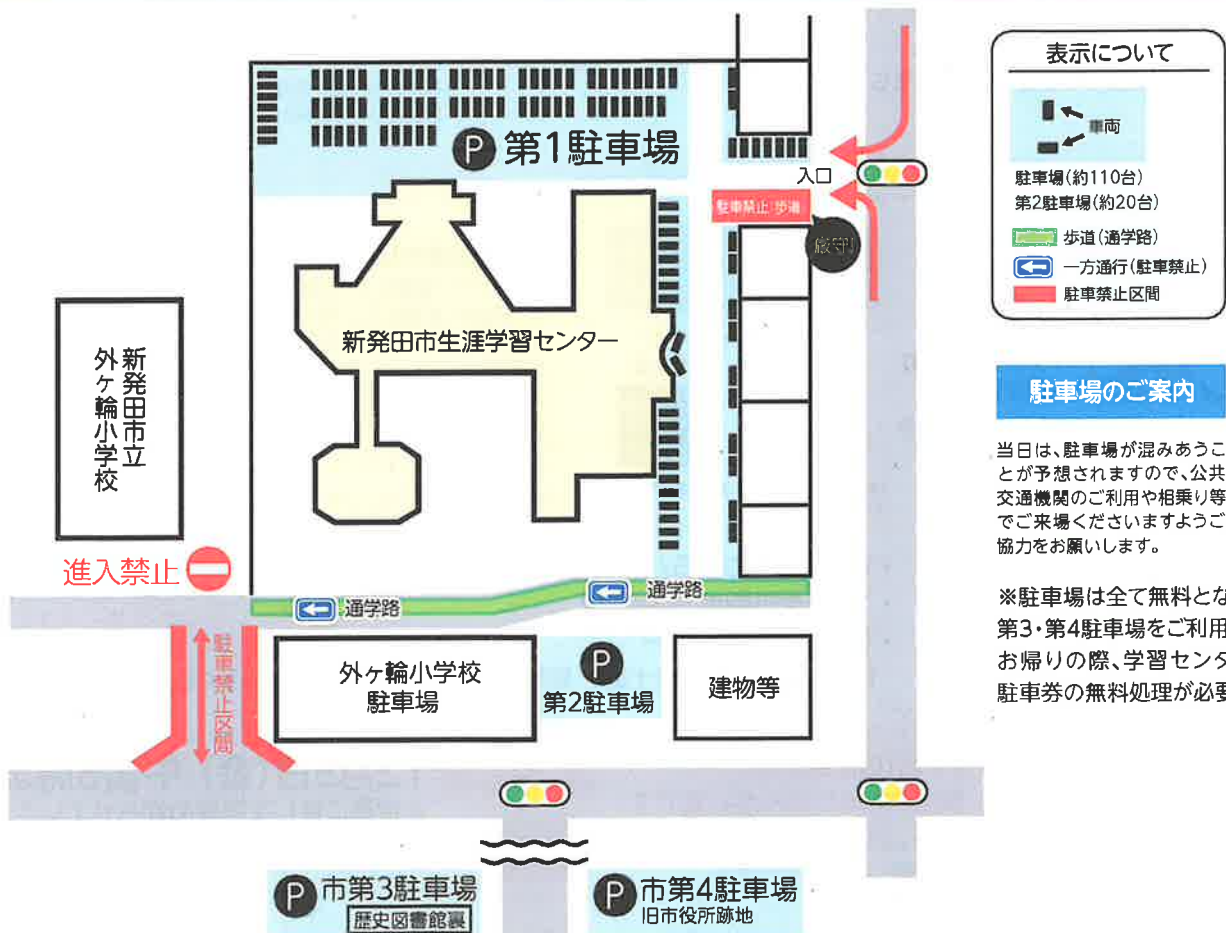
法務省委託事業

会場案内図（生涯学習センター）

1F



駐車場案内図





しばた^{じんけん}人権フェスティバルで開催^{かいさい}

こどもがつくる、こどものまち！

ミニしばた 2025

12月7日 日

時間：10時～16時

場所：新発田市生涯学習センター

「こどものまち」とは

こどもだけで運営する「小さな都市」です。こどもは市民登録をし、仕事を選び、働きます。納税した後残ったお金で遊んだり、食べたりできます。遊びを通じて「働く」「社会に参画する」「自分たちのまちは自分たちで決め、自分たちで動かす」体験をする楽しいプログラムです。

かんぜんよやくせい
完全予約制

さんかむりょう
参加無料

さんかたいしょう
参加対象
しょうちゅうがくせい
小中学生



お仕事

- ・市役所 市民生活課 こども課
- ・ハローワーク
- ・銀行
- ・警察
- ・パン屋さん
- ・助産師 など

遊ぶところ

- クリスマスマーケット
- ・わなげ
- ・ボウリング
- ・スノードーム作り
- ・パラシュートサンタ作り など



お仕事を^{しごと}して、かせいだ^{かせい}
お金を^{かね}使って遊ぶ^{あそぶ}う！



共催：敬和学園大学ミニしばた実行委員会、男女共同参画推進団体懇談会

お問い合わせ：

お申し込みは11月11日より、こちらから！

ミニしばた実行委員会 指導教員（大岩）
a-ooiwa@keiwa-c.ac.jp

新発田市人権啓発課 ☎ 0254-28-9630

午前の部



午後の部



2025 こどもがつくる こどものまち ミニしばた

こどものまちとは

ドイツ発祥の「ミニミュンヘン」をモデルとした、子どもだけで運営する「小さな都市」で、日本では「こどものまち」と呼ばれ全国300ヶ所以上で行われています。新潟市では「こころほかほかあたたかいまち」として2023年から開催しています。新発田市の開催は2回目で新発田市人権啓発課と敬和学園大学大岩ゼミが協力し当日の運営を行っています。新発田の子どもたちが子どもとしての権利を知り使えるようになること、自分のまちは自分で作り動かせることを体験することを目的とした市民性教育プログラムです。

参加について

子どもも大人も参加無料です。

小・中学生

市民として参加できます。仕事をするとかどものまちで使える通貨で給料が支払われます。納税後に手元に残ったお金で遊んだり食べたりという市民活動ができます。保護者なしでひとりで参加できる子が対象ですが、サポートや配慮が必要であれば受付でヘルプマークに記入してください。どんな子どもでも参画できるまちをめざしています。

未就学児

ビジターとして参加できます。まちに遊びに来る旅行者のイメージで楽しんでください。まちの通貨「しば」に両替し、クリスマスマーケット（ゲームの店やワークショップ）に参加できます。

大人

立ち入り禁止区間があります。クリスマスマーケットには入れます。こどものまちでは、大人の手出し口出しは禁止されています。

開催概要

日時：2025年12月7日

場所：新発田市生涯学習センター

午前の部：10:00～12:00

受付時間：9:40～11:00

午後の部：13:00～16:00

受付時間：12:30～14:30

定員：100名（午前午後の仕事50枠ずつ）

各部定員入れ替え制

※完全事前予約制のため表面の二次元コードから参加登録をお願いします。

当日の流れ

- ①市役所で市民登録をする
- ②ハローワークで仕事を選ぶ
- ③市民オリエンテーション（15分）
- ④仕事をする（30分）
- ⑤銀行でお給料を貰う（700円相当）
- ⑥納税する（200円相当）
- ⑦稼いだお金で遊んだり食べたりする

留意点

受付（市民登録）してから、仕事を選びます。各仕事の開始時間が決まっていますので、希望の仕事・希望の時間が選べない場合もあります。

稼いだ通貨は「しばた人権フェスティバル」に出店している飲食店や、クリスマスマーケット（ゲーム・ワークショップ）で使えます。仕事が終わるまで通貨は持っていないので、待ち時間に遊びや飲食をする場合は現金が必要になります。

事前登録で定員に満たない場合は、希望者はお仕事を2回以上できる場合があります。

報道資料



新発田市

令和7年11月25日

高齢福祉課

地域の支えあいフォーラム ～全市版おたがいさま講座～

超高齢社会が進む中、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしていくために大切なもの、それは「地域の支えあいの力」です！

【ここがポイント！】

みなさんは10年後、20年後、どんな地域に住みたいですか？

これからの地域や未来を一緒に考えてみましょう。

【概要】

- | | |
|--------|--|
| 1 日時 | 令和7年12月21日（日） 午後1時30分～午後3時30分 |
| 2 会場 | 健康長寿アクティブ交流センター屋内広場 |
| 3 内容 | 超高齢社会が進む中、一人暮らしや高齢者のみの世帯、認知症の方などが増加しています。住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らしていくためには、「おたがいさま」の心で助け合える「支えあいの地域づくり」が大切です。住みたい地域を私たちでつくる、支えあいの地域づくりに取り組む事例をご紹介します。みんなでこれからの地域や未来を考えてみませんか。 |
| 4 講演 | 公益社団法人ささえあい福祉財団 鶴山 芳子 様 |
| 5 事例発表 | ささえあいの活動に取り組む地域住民による団体の発表
・川東いきいき大作戦（川東地区）
・まんなかの会（加治地区） |
| 4 参加者 | ・新発田市民で住民主体のささえあいの活動に関心のある方
・ボランティア団体や自治会等地域組織関係者
※参加費無料 |



※詳しくは、別添のチラシをご覧ください。

問合せ先：高齢福祉課 地域包括ケア推進係 担当：菊池

電話：0254 - 22 - 3030（内線 1203）



地域の支えあい フォーラム

全市版おたがいさま講座

～みなさんは10年後、20年後
どんな地域に住みたいですか？～

超高齢社会が進む中、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けるために
大切なもの、それは地域の支えあいの力です！

日時 令和7年

12月21日(日)

13:30～15:30

(開場13:00～)

会場

健康長寿アクティブ
交流センター
1階 屋内広場

参加
無料

地域で私ができること紹介

◆ 川東いきいき大作戦 様 (川東地区)

「元気な川東」を目指し、様々な団体
や住民代表が集まって世代を越えて活
動中。



◆ まんなかの会 様 (加治地区)

沢山の人の想いをかき集めて出来た会。
定期のお茶の会だけでなく、参加者の
やりたいことに挑戦し始めました。



講演

「支えあいのスペシャリスト」

◆講師 鶴山 芳子 様

(公益社団法人さわやか福祉財団常務理事)

住民主体の支えあいポイントや
全国各地での取組について楽しく
学びます。

《申込方法》

①電話

0254-28-9204

(高齢福祉課 地域包括ケア推進係)

②電子申請システム
市ホームページ内、
右の二次元コードから



受付期間：11月10日(月)
～12月20日(土)



令和 7 年 1 1 月 2 5 日

総務課

令和 7 年度市民表彰式 令和 8 年新発田市新春を祝う会

市政の進展、産業の振興、教育・文化の向上、福祉の増進等に尽力し、その功績が著しい方及び市民の模範となるべき篤行をした方などを表彰する、「市民表彰式」を開催します。
また、「市民表彰式」に引続き、新春を寿ぎ、市民の皆さまの健康と幸せ、そして当市の一層の発展を祈念することを目的とした「新発田市新春を祝う会」を開催します。

＜令和 7 年度市民表彰式＞

日 時：令和 8 年 1 月 7 日（水）午前 9 時 3 0 分～

会 場：カルチャーセンター（剣道場）

内 容：市民表彰、賀状、まちづくり善行賞、計 3 4 人、5 団体（予定）への表彰式を行います。

＜令和 8 年（2 0 2 6 年）新発田市新春を祝う会＞

日 時：令和 8 年 1 月 7 日（水）午前 1 0 時 4 5 分～

会 場：カルチャーセンターアリーナ

申込み：当日も参加を受け付けます。（参加費 1, 0 0 0 円）

内 容：市長から新年のご挨拶、来賓の皆様方からのご祝辞、同日に開催される市民表彰受賞者のご紹介などを行います。



問合せ先：新発田市総務課秘書係

担当 小泉（市民表彰式に関すること）

金子（新春を祝う会に関すること）

電話：0254 - 22 - 3030（内線 1505・1507）

報道資料



新発田市

令和 7 年 11 月 25 日

地域安全課

令和 7 年冬の交通事故防止運動「飲酒運転根絶呼びかけ活動」

【ここがポイント！】

飲酒運転による交通事故が後を絶たない現状を踏まえ、飲食店やスナック等の飲食店を訪問し、飲酒運転の根絶を呼びかけます。

【概要】

日時：令和 7 年 12 月 10 日（水） 18 時 45 分～20 時

会場：出発式 アクティブ交流センター 屋内広場

飲食店訪問 新道の飲食店

日程：出発式 18 時 45 分～

呼びかけ活動へ（飲食店訪問） 19 時～

参加団体：新発田警察署、新発田地区交通安全協会、新発田市交通安全母の会、新発田市交通安全指導員



問合せ先：地域安全課 防犯交通安全係

担当：樋口/本間

電話：0254 - 22 - 3030

（内線 1516/1515）

令和7年冬の交通事故防止運動「飲酒運転根絶呼びかけ活動」実施要項

- 1 **実施日時** 令和7年12月10日（水）18時45分～20時00分まで
- 2 **実施場所** (1)出発式 18:45～健康長寿アクティブ交流センター 屋内広場
(2)飲酒運転根絶呼びかけ活動 19:00～新道の飲食店等
- 3 **主 催** 新発田市
- 4 **参加団体** (1)新発田警察署

(2)新発田地区交通安全協会

(3)交通安全指導員

(4)新発田市交通安全母の会

(5)新発田市
- 5 **実施内容** 飲食店・スナック等を訪問し、店主に対して飲酒運転根絶のトイレットペーパー・チラシ等を配布しながら飲酒運転の根絶を呼びかける。
※店舗約150軒を5班編成で訪問する。
- 6 **日 程**
18:30 集合（アクティブ交流センター屋内広場）
18:45 出発式
 - ・開会あいさつ 新発田市長
 - ・激励あいさつ 新発田警察署長
新発田地区交通安全協会長
 - ・出発申告 新発田市交通安全指導員
 - ・実施要領説明 新発田市地域安全課防犯交通安全係長
19:00 呼びかけ活動へ（飲食店訪問）
 - ・徒歩により指定の地域を訪問※開店前の店舗等にはチラシのみ配布
19:45 交流センターへ戻り閉会式
20:00 終了・解散



令和8年新発田市成人式～二十歳の集い～の協賛広告募集について

令和 8 年 3 月に開催される新発田市成人式～二十歳の集い～において、新発田市内の事業者からの協賛広告を募集します。

【ここがポイント！】

新発田市の成人式では初！協賛広告を募集します。

【概要】

これからの新発田市の未来をつくる若者が地域全体から期待・祝福されていることを実感し、ふるさとへの愛着を深めるきっかけとするため、新発田市内の事業者の協賛広告を募集します。

○募集対象者

新発田市内に本社・営業所のある事業者

○募集内容・件数

- ・会場スクリーン映像広告協賛 2 件
- ・チラシ配布協賛 2 件
- ・プログラムへの広告掲載協賛 2 件
- ・お祝い品配布等の企画協賛 2 件

○募集期間

令和 7 年 1 2 月 8 日 (月) から令和 7 年 1 2 月 2 6 日 (金) まで

※問合せ受付：令和 7 年 1 2 月 1 日 (月) ～

○広告掲載料

1 件当たり 2 0, 0 0 0 円



問合せ先：生涯学習課生涯学習推進係 担当：宮嶋

電話：0254 - 26 - 7191